

神戸・兵庫訪問看護ステーション 『こころの支援プロジェクト』のご案内

訪問看護ステーションで働く皆様は、大規模な災害ともいえるCovid-19状況の中利用者様のケアにあたってこられ、長期にわたりストレスフルな日々をお過ごしのことと思います。このような状況は、私たちのこころとからだに大きな影響を与えていることでしょう。

私たちのこころにはどのようなことが起こり、どのように回復していくのかを知り、自分自身に起こっていることに目を向けて、その体験や思いを語ってみませんか。

内容： コロナ禍で働く人々への心理教育と体験の振り返り

- 心理教育テーマ(50分程度)「**COVID-19**禍の心身の健康とセルフケア」
- 体験の振り返り (30分程度)

方 法： **ZOOM**

支援対象： 兵庫県内の訪問看護ステーション

所要時間： 平日**18時**から(80分)

※ この時間帯でのご参加が難しい場合は、ご希望の日時をご相談ください。

プロジェクトメンバー

神戸市看護大学:南裕子、片倉直子、山岡由実
兵庫県立大学:近澤範子(名誉教授)、川田美和
神戸女子大学:玉木敦子
星槎大学大学院:松枝美智子
甲南女子大学:丸本典子
北須磨訪問看護・リハビリセンター:藤田愛



あなたのことを
聴かせてほしい
いつもと違う今だから

コロナ禍でご自身も大変な中、価値あるお仕事をされている皆さまに
敬意と感謝を申し上げます。

【事務局】

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地
神戸市看護大学(いちかんダイバーシティ看護開発センター)
mail: ichikan-c@kobe-ccn.ac.jp
担当:山岡